



民主党千葉県第10区総支部長
衆議院議員 谷田川はじめ

長かつた冬も終わり、春爛漫の季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
あの東日本大震災から1年以上が経過しました。当地域にも未曾有の被害がもたらされました。旭市における津波。香取市や神崎町等での液状化。さらに追い討ちをかけたのが原発事故による放射能汚染。それに伴う風評被害。改めて被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

先日も銚子市の観光に携わる方々からお話を伺いましたが、風評被害が依然として続き、現在の観光客数は震災前の3割減とのこと。また、香取市等の液状化被害も深刻です。4月12日に民主党液状化問題ワーキングチームの第1回会合が開かれ、香取市の宇井市長も出席し、説明を行いました。再液状化を防ぐ手立てが十分確立していなかったため、このまままだと移転者が続出しかねないとのこと。

被災地選出国会議員として、震災からの復旧・復興を最優先課題として取り組んで参ります。特に風評の払拭に努めるとともに、万が一被害を受けた際には、賠償金の速やかな支給をはかります。



民主党液状化問題ワーキングチーム発足(4/12)

震災復旧・復興 最優先課題

また、液状化については、国の極細やかな支援を強く働きかけていく所存です。

さて、1月24日に開会した今通常国会は、4月5日に平成24年度予算が成立し、今後の焦点は野田総理が政治生命を賭けると言った社会保障と税の一体改革の法案の成否に移りました。

延べ8日間、50時間近くに及ぶ党内議論に私も参加しましたが、党内を1つにまとめる難しさを実感しました。先月から選挙区内で対話集会（詳細は4ページをご覧下さい）を開いていますが、どの会場でも必ず尋ねられるのは、「どうして民主党内をまとめることができないのか?」「党内で一致できないことを、国民に説得しようとするのは無理なのではないか?」ということです。とても痛い所を突かれます。

私もできれば消費税を引き上げたくありません。国民に増税をお願いすることは辛いことです。これを放置すれば間違いなく財政破綻します。もちろん、国會議員の定数と歳費の削減等政治家がまず身を切る改革をすべきことは当然です。それを実行したうえで、国民の皆様に新たな負担をおかけすることにご理解を賜りたく切にお願い申し上げます。

平成二十四年四月

谷田川はじめ

「雄志」

民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

【国会事務所】

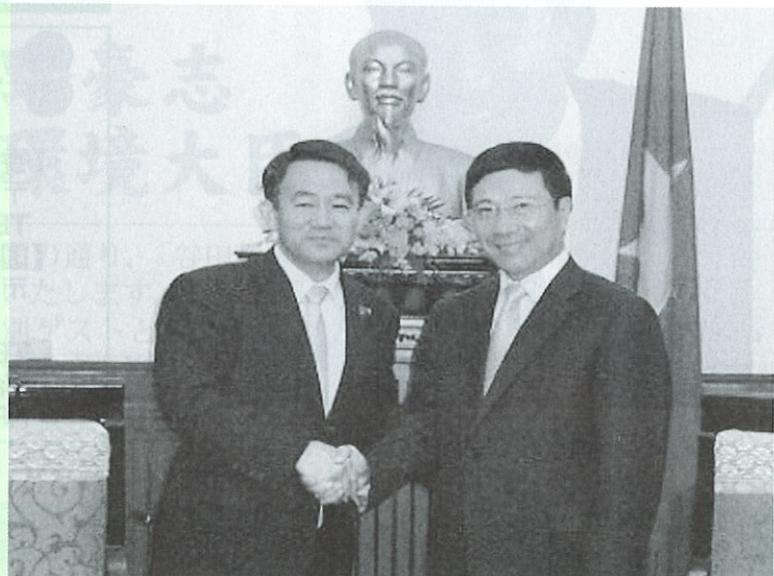
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館816号室
TEL 03-3508-7123 FAX 03-3508-3423
Mail:info@hajime-yatagawa.com
HP:www.hajime-yatagawa.com

民主党 日本・ベトナム友好議員連盟一員として ハノイを訪問（3/20ブログより）

3月18日から3日間の日程で、民主党日本ベトナム友好議員連盟の一員としてハノイを訪問。参加議員は、鳩山元首相を筆頭に全部で4名。少人数だったので、ズン首相やミン外相等の政府要人と密度の濃い意見交換をすることができた。私にとっては初めてのベトナム訪問だった。



谷田川はじめ



ミン外務大臣とともに

3月20日午後の会談で、ズン首相からは、日本のODAへの感謝の表明とともに、その拡大の要請があった。また、2009年に両国が戦略的にパートナーシップで合意しているが、これに基づいて経済・技術・学術交流を一層進めることで意見が一致。

直後のミン外務大臣との会談では、私が国連における北朝鮮人権協議について触れ、「何とか決議に賛成とまではいかなくとも、せめて棄権してもらえないか」と要請したところ、ミン外相は、「われわれは、特定の国の人権状況を国連の場で取り上げることには反対である。しかし、北朝鮮による拉致問題事件は非難されるべきと考えている。この決議案が、拉致問題だけに特化されれば、われわれが賛成する余地は大いにある」と注目すべき発言を行った。

前後するが、20日午前中には、日本のODAで建設が進められているノイバイ国際空港第2ターミナルの現場を視察。

この視察には、ベトナムのディン・ラー・タン交通運輸大臣もご同行頂き、工事を施工している大成建設の現場責任者から詳しい説明を受けた。



谷田川はじめ

ノイバイ国際空港第2ターミナル建設現場を視察する訪問団

長浜官房副長官とともに 成田国際空港を視察（4/9ブログより）

民主党成田空港ハブ化推進議員連盟の前会長である長浜官房副長官とともに、成田空港を視察した。折りしも、3月31日から、首都圏初のビジネスジェット専用ターミナルがオープンしており、第2旅客ターミナルビルの横に設置された、同施設を見学することができた。

これは、2010年5月に、当時の前原国交相の主導で取りまとめられた国土交通省の成長戦略に盛り込まれたもので、民主党政権下、2年足らずで実現させた。

さらに、同戦略では、「成田空港においてLCC（格安航空会社）の本格的な参入促進を図るための専用ターミナルの整備」が謳われており、成田空港会社から、2014年度中のLCC専用ターミナルビルの完成を目指すことが4月5日に発表された。その予定地である第2ターミナルビル北側地区も視察した。

今後とも、成田空港の機能強化のため、一生懸命取り組んで参りたい。



ビジネスジェット専用ターミナルを視察する
長浜官房副長官（左）と谷田川はじめ（中央）

枝野経済産業大臣とともに 成田市にあるTDK（株）の工場を視察（2/18ブログより）

レアアースと聞いて、一昨年の尖閣諸島をめぐる事件を思い起こす人が多いと思う。あの時は、中国が輸出禁止措置を取り、日本がいかに中国産のレアアースに大きく依存しているかが浮き彫りになった。その後、輸出禁止措置は解除されたものの、依然として、輸出枠を縮小する等、中国はレアアースを自国の戦略物資と位置付けてきた。あの事件以来、政府はレアアース使用量を削減するための技術開発を支援している。

その1つに、TDK（株）がある。その現場を視察するため、枝野経済産業大臣が成田市にある同社の工場を訪れた。同工場では、ハイブリッド車に必要なレアアース磁石を製造している。成田市は私の選挙区であるので、枝野大臣から連絡をもらい、同行させて頂くことになった。

視察後、枝野大臣はマスコミからのぶらさがり取材に応じ、「レアアース磁石の技術が我国にとって非常に重要な技術であることが実感できた。レアアースの供給先を多く確保すると同時に、レアアースの使用量を削減する技術開発を並行して進めていきたい。そのための支援をこれからもしっかりやっていきたい。」と語った。

選挙の際に、2度ほど工場の事務所を訪れたことはあったが、工場内を見学したのは、私も初めてだった。自分の選挙区に世界最先端の技術があることを誇り持つと同時に、昨今の中国や韓国の追い上げに負けないためにも、技術開発の促進策を様々な観点（単に資金援助のみならず、技術者を養成する高等教育のあり方等）から行うべきことを痛感した。



記者団の質問に答える枝野経済産業大臣（中央）
谷田川はじめ（右）



3月から選挙区内各地で「安心の社会保障と税の一体改革」をテーマに谷田川はじめ代議士との対話集会が開催されている。

4月7日(土)は、午後2時から横芝光町、午後5時から旭市干潟地区で行われた。両集会とも20人以上が参加し、活発な議論が展開された。

対話集会の最大の目的は、地元有権者の声を聞き、それを党本部や政府に届けるというもの。所要時間90分のうち、谷田川代議士からの説明は10分程度。残りの時間はすべて質疑応答に充てられた。

各地で対話集会を開催

=参加者から出た主な意見と質問=

- 自分は小売業だが、消費税が上がるとその都度商品の値札を変えなければならぬ。税が上がるのを最初からある程度考慮するならば、外税表示にしてもらえないだろうか？
- 前回の増税の時は所得税減税などの措置があったが、今回はない。増税に国民は納得していないと思う。
- どうして、民主党内をまとめることができないのか？
- マニュフェストを見直し、実現可能な政策を打ち出すべき。
- 国会議員の定数や歳費削減をまず行うべき。
- 生活必需品の税率はどうなるのか？軽減税率はどうするのか？しっかり議論してほしい。
- 消費税を引き上げた分、何に使うかの説明が十分なされていない。

これらに対して、谷田川代議士から1つ1つ丁寧な解答があり、説明を聞いて納得する参加者が多かった。

特に、増税する前に、議員定数と歳費の削減を行うべきとの質問に、「樽床民主党幹事長代行に、1年生議員87名が署名した要望書を提出し、定数削減の断行を迫った。1年生議員共通の認識は、定数削減なくして増税はできないというもの。これは絶対に譲れない」と、強く語ると拍手がおきた。

参加者全員から1度は発言してもらうよう努めたが、時間の都合で発言できない人もいた。

しかし、会場内で配られたアンケート用紙には、率直な意見が多く書かれていた。これらの意見も党本部にしっかり届けられる。

今後とも、選挙区内各地で対話集会を行うことにしています。
奮ってご参加下さい。



干潟公民館にて



千葉学芸高校卒業式に出席 (3/3 ブログより)

東金市にある千葉学芸高校の卒業式が行われた。県議会議員の時から招待を受け、代議士になってからも呼ばれ、これで3年続けて出席したことになる。今日は、次のような祝辞を述べた。

卒業生の皆さんには、人から好かれる人望ある人になってもらいたい。そのためには、次の4つを実践して欲しい。まず、自分の方からすすんで挨拶すること。

2番目に、人の話をしっかりと聞くこと。神様はわれわれ人間に2つの耳と1つの口を与えています。自分が話すよりも2倍以上相手の話を聞くことを心掛けることがよいと思います。私も自分の話の方が多くなってしまう傾向があるので、いつも反省しています。

3番目に、人が嫌がる仕事をすすんですることです。最近、同窓会の幹事を引き受ける人がいないので、名簿さえ渡せば、案内から会場設営まですべてやってくれる業者がいて、ビジネスとして成り立っているそうです。同窓会の幹事を積極的に引き受けなければ間違ひなく人望が上がります。

4番目は、「志」を持つこと。「志」の定義はなかなか難しいですが、「野望」や「野心」と比較することで、「志」の意味をお分かり頂けると思います。すなわち、「野望」とか「野心」は、自分がよければいいというニュアンスを含んでいると思いませんか。それに対して、「志」は、世のため人のためという意味が強く込められています。ですから、「志」がある人は自分勝手ではありません。是非今述べた4つを、肝に銘じて下さい。人望ある国民が多くなれば間違ひなく「国防」ではなく、「国望」ある国、日本になると思います。その国づくりと一緒にしていきましょう。結びに、卒業生の皆さんのご活躍を祈念します。



卒業式で祝辞を述べる谷田川はじめ

千葉科学大学入学式に出席 (4/7 ブログより)

私の選挙区は東は銚子市、西は成田市まで、計5市4町あるが、選挙区内に唯一の大学がある。それが、銚子市にある千葉科学大学だ。国会議員になってから同校の卒業式は3回出席したが、入学式は今回が初めて。平成16年に開校し、今年が9回目の入学式となる新入生を代表しての蛯子真厚君のスピーチが大変力強く素晴らしいかった。

それに刺激を受けたため、私も来賓としての祝辞に力が入った。以下はその要約である。

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。私は銚子に来るときに特急しおさい号をよく利用するが、それに乗るために総武線の地下ホームにエスカレーターで降りると、千葉科学大学の看板がいつも目に入る。

そこには、「人を助ける大学」と書いてある。先程新入生代表の蛯子さんの挨拶は素晴らしいましたが、おそらくここにいる皆さんは人を助ける志をお持ちだと思う。そして、「千葉科学大学はどういう大学ですか?」と尋ねられたら、堂々と「人を助ける大学です」と答えてほしい。

私はこれまでの人生で、松下政経塾という所で学び大きな影響を受けたが、塾生は毎日朝礼で、5つの誓いの言葉を述べる。その一つに「万事研修のこと」というのがある。その口上は次のようなものだ。「見るもの聞くものすべてに学び、一切の体験を研修と受け止めて勤しむ所に真の向上がある。心して見れば、万物ことごとく我が師となる」

大学生活では学業が最も大事かもしれないが、人間関係を構築するなど様々な人生勉強が大切だ。何事も果敢に吸収して、人間としての幅を広げてもらいたい。新入生の皆さん、益々の活躍を期待します。



入学式で祝辞を述べる谷田川はじめ



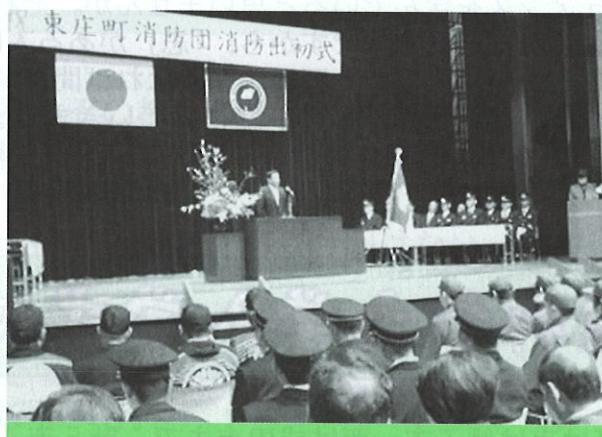
平成24年度千葉県印旛地区郵便局長会通常総会(2/4)



香取市社会福祉大会(2/24)



香取市成人式(1/8)



東庄町消防団出初式(1/9)

地元行事に積極的に参加



成田山新勝寺節分祭(2/3)



税理士による無料相談会-香取市役所にて-(1/30)



神崎町酒蔵まつり(3/18)



大利根土地改良区総会(3/7)



成田市クロカンレース開会式(3/4)



JA 佐原43回通常総代会(3/24)

東日本大震災1周年千葉県
旭市合同追悼式(3/11)

成田市農協通常総代会(3/24)



千葉科学大学学位記授与式(3/25)

香取護国神社
春季大祭(3/17)

千葉萌陽高校卒業式(3/5)



谷田川はじめ メルマガ配信中！

本年よりご登録いただいた皆様に「谷田川はじめメールマガジン」を配信中です。

登録方法は右記をご参照下さい。
ご登録をお待ちしております！

※ 1) 登録したメールアドレスは、「谷田川はじめメールマガジン」配信以外には使用致しません。

※ 2) 個人情報の管理には万全を期し、他に情報を漏らすことは一切ございません。

hajime_yatagawa_merumaga@yahoo.co.jp

- ①携帯電話に上記のメールアドレスにお名前を入力してそのまま空メールで送信して下さい。
- ②後日、谷田川はじめより、メールマガジンを配信させて頂きます。

●ご注意：お名前の無い方には配信されません。



「谷田川 元君の更なる活躍を期待する会」を開催



細野豪志環境大臣

原子力発電所事故収束・再発防止担当大臣
内閣府特命担当大臣（原子力行政）

細野豪志 環境大臣来たる！

下記の通り、「谷田川元君の更なる活躍を期待する会」を開催いたします。

特別ゲストとして今回は、細野豪志環境大臣にお越しいただきます。皆さんのご参加をお待ちしております。

記

○日時：平成24年6月2日(土)

午後6時30分開会（5時30分受付開始）

○場所：成田ビューホテル
翼の間

成田市小菅700 電話番号0476-32-1111

○会費：10,000円

香取事務所

〒287-0001

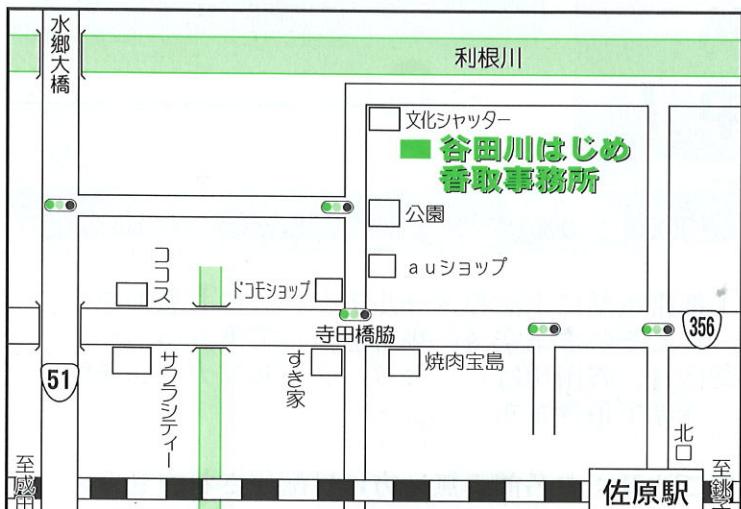
住所：千葉県香取市佐原口2164-2

電話：0478-54-5678 FAX：0478-52-6991

振込先：谷田川元君の更なる活躍を期待する会
千葉銀行 佐原支店 普 3578000

※この催事は政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティーです。

詳細については、香取事務所にお問合せ下さい。



ホームページ：<http://www.hajime-yatagawa.com>

国会見学のお知らせ

谷田川はじめ事務所では、随時国会見学を募集致しております。事務所スタッフが、国会の隅々までご案内いたします。個人・団体問わず、お子様からご年配者まで大歓迎！詳しくは国会事務所迄お問合せ下さい。

■お問合せ先
【国会事務所】
電話：03-3508-7123
担当〈佐藤・羽根〉



谷田川はじめ